

よう

こう

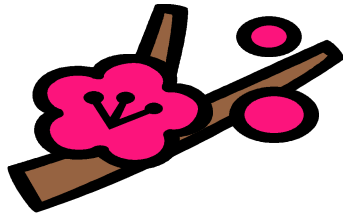
# 陽光

菊陽町立菊陽中部小学校  
2021年（令和3年）



学校だより  
2月10日  
第21号  
文責：佐賀

校訓  
夢を持って歩み続ける



## 春は、もうすぐそこまで・・・

朝晩の冷え込みはまだありますが、立春を過ぎ、日もながくなってきました。少しずつ春の足音が聞こえてきます。新型コロナウイルスの感染者は、全国的にも県内もやや減少傾向にあります。しかし、油断は禁物。学校でも感染予防を徹底して教育活動を行っています。

### 卒業生を送る会（あすなる学級）

2/5（金）、3月に卒業するあすなる学級6年生、10名を送る会が開催されました。第1部では、卒業生一人一人が、小学校の思い出や将来の夢を語りました。在校生が心を込めて書いた色紙を代表して渡しました。第2部では、各学年の出し物（ダンス、合奏、劇、クイズなど）で盛り上がりました。鬼が登場した後の「王様ジャンケン」、童心に帰って、子どもたちと一緒に楽しみました。実にほのぼのとした楽しい一時を過ごした子どもたち、良い思い出になりましたね。



あすなる卒業生による歌「いのちの歌」



↑ 人形劇（4年）



↑ 合奏（卒業生）



↑ 鬼の登場！？



↑ 王様ジャンケン

### 第2回「家庭学習キャンペーン」

年度末になり、学校では、当該学年の確かな学力の定着をめざし、取組を始めています。その一つが家庭学習の定着をねらったキャンペーンです。子どもさんと「学習時間」「学習する場所」「ルール」を決めて約束をします。配付済みのチラシにある「勉強グセを習慣づけ！」「やる気にさせる環境づくり」「ていねいに！分かりやすく！」「がんばっていることをほめる！」を学びを支える家庭での支援の指標にしていきたいと思ひます。テレビやゲームの時間を制限し、家庭学習の時間を確保してあげることは、親の務めです。小学校時代に毎日、家庭学習をする習慣が身に付いた子どもさんは、今後必ず伸びていくはずです。

むし歯の未治療児童：48名  
(R3.2.10 現在)

本校に限らず、本町児童生徒のむし歯未治療数を減らすことは、今年度の課題の一つです。**むし歯は、放っておいても決して治りません。**本町は、児童生徒の医療費は免除されるという恵まれた環境にあります。子どもさんの歯の治療は、保護者の方にお願ひするしかありません。どうか時間をつくっていただき、早めの治療をお願ひ致します。年度始めは、未治療児童数が、171名でした。現在治療済123名、あと一歩です。子どもさんのために。